



人が笑む、街も笑む。
マーチング委員会情報誌
[プラス・エム]

2021. 4

～「人が笑む、街も笑む。」～

マーチング委員会 情報誌「プラス・エム:+m」第4号 発行!!

一般社団法人マーチング委員会(理事長:井上雅博 事務局:東京都文京区、以下マーチング委員会)では、マーチング委員会の情報誌 プラス・エム(以下「+m」) Vol.4を2021年4月16日に発行いたします。

「イラストでまち自慢」を合い言葉に、全国のまちなみイラストを推進しているマーチング委員会では、地域に根ざした情報サービスを行いながら、地域の相互(互惠)情報の受発信を支援し、地域の住民・商店・企業の地域活性化促進を支援するプラットフォームを作り出す「コト創り」を目指しております。

このたび、マーチング委員会では、地域・地方の活動を知っていただくだけでなく、地域活性の取り組み事例や、地域自慢の「食」や「工芸」の紹介など、マーチング委員会の【M】と【笑む】をかけて「人が笑む、街も笑む。」をテーマに情報誌を発行することになりました。

マーチング委員会では、これからも【人と街を元気にする有益な情報を満載】の情報誌を新たなコンテンツとして、地域創生・まちづくりの活性化促進に積極的に取り組んで参ります。

1 特集:各地域におけるマーチング活動の取り組み事例のご紹介

マーチング活動の報告では、各委員会が日頃行なっている様々な取り組みの内容や想い、その活動成果から、将来の夢(戦略)などを語っていただき、事例写真とともにご紹介して参ります。今号では、青い森マーチング委員会とながはまマーチング委員会の取り組みをご紹介します。

2 レギュラーコーナー:マーチング委員会による「日本全国おすすめ情報」のご紹介

各地域自慢の工芸品や地域特産品を紹介する「日本全国おすすめ情報」です。今号では、田町・白金マーチング委員会がご紹介する東京のベニスといわれる運河の街芝浦でしか呑めない逸品酒、芝浦商店会の日本酒【芝浦運河 特別純米酒】と、奈良マーチング委員会がご紹介する、砂糖一筋 160年余の歴史を誇る奈良の老舗菓子店 砂糖傳増尾商店の【御門米飴】【奈良こんふえいと】【御門飴】でございます。

<https://shibaura-shoutenkai.com/>

芝浦商店会の【芝浦運河 特別純米酒】
(推薦:田町・白金マーチング委員会)

<https://www.satouden.com/>

砂糖傳増尾商店の【御門米飴】【奈良こんふえいと】
【御門飴】(推薦:奈良マーチング委員会)
皆さまのお越しをお待ちしています!



お問合せ先 一般社団法人マーチング委員会 本部・事務局

住所 〒113-8521 東京都文京区湯島1-7-11 TONEGAWA 第3ビル

TEL 03-3811-1111 FAX 03-3811-1230 inJapan@machi-ing.jp

ホームページ <http://www.machi-ing.jp>



スマホでチェック
「マーチング委員会 HP」



スマホでチェック
「+m Web 版」



人が笑む、街も笑む。
マーチング委員会情報誌
[プラス・エム]

2021.4

3 コラム:地域活性の取り組みのご紹介「キラリ輝く地域メディア」!

ここで紹介する地域メディアは、折込広告文化研究所 代表の鍋島裕俊氏による「地域活性化メディア紹介コラム」です。現在、地域の現況や地域に暮らす人々の生活の息吹を綴り伝える役割を地域メディアが担い始めています。その地域に住む“人々の顔がみえるメディア”には無限の可能性が詰まっています。今回、紹介する「月刊島民」は2008年8月に京阪電車の中之島線が開業し沿線のPRを目的に創刊されたメディアです。大阪府中之島の島内や周辺的话题を、「ヒト」、「モノ」、「コト」に加え、「トキ」についての話題が面白く、副タイトル「橋を渡る人の『街事情』マガジン」、地元密着の地域コラムもあり大変好評です。さあ、陽春を心ゆくまで楽しむ旅にでかけましょう!



お問合せ先 一般社団法人マーチング委員会 本部・事務局

住所 〒113-8521 東京都文京区湯島1-7-11 TONEGAWA 第3ビル

TEL 03-3811-1111 FAX 03-3811-1230 inJapan@machi-ing.jp

ホームページ <http://www.machi-ing.jp>



スマホでチェック
「マーチング委員会 HP」



スマホでチェック
「+m Web版」